

カルチャー通信 特別版

シニア世代のパイオニア集結

観光では味わえない異文化体験に期待



40〜70代を対象とした「アカデミックシニアホームステイプログラム」の第一回オリエンテーションが、17日 南日本カルチャーセンター本社ビルで開かれました。鹿児島・宮崎からの参加者全員、合計 8 名が集まり、渡航前の準備や心構

えについての説明が行なわれました。はじめに、南日本カルチャーセンター代表取締役社長濱田純逸が挨拶し、「会社創立以来、二千人以上の青少年を海外へ送り出し、培った国際交流事業のノウハウを活かし、異文化学習に取り組み意欲ある中高年の方々を後押ししたい。」という積年の夢が実現した喜びを述べました。また、「超高齢化社会と言われる中で、このプログラムが、中高年世代の方々に対して、アクティブな余生の過ごし方を示すひとつの見本となるだろう。第一陣となる参加者 8 名の方々が、そのパイオニア（先駆者）である。」と、参加者を激励しました。



不得手な英語にも

果敢にトライ!

オリエンテーションには、オレゴン州にある語学学校より、マイケル・サドロー氏とマシュー・ヒル氏の 2 名も出席し、英会話の練習や現地で行われる活動について語った。ホストファミリーや現地での活動中

に出会う方々との交流に役立つ英語での質問文と、その答え方を、参加者全員で練習しました。「はじめまして」「ご職業は何ですか」といった、話のきっかけとなる表現を学びました。グループ最高齢となる 77 歳の男性 K さんは、「言葉は不安だが、新しいことにチャレンジすることはボケ防止にもつながる。現地では友人を作るのが目標。」と、笑顔で意気込みを話してくださいました。

参加者は、米国の祝日であるサンクスギビングデー（感謝祭）をはさむ 10 日間、米国内に滞在します。滞在中は、午前には英語の授業を受け、午後には職場見学や文化交流会が予定されています。11月 19 日の出発までに、残り 3 回のオリエンテーションが計画されており、現地活動の話し合いや米国での家庭生活についての指導が行われます。オリエンテーションの様子は、随時ホームページに掲載予定です。

第 1 号
南日本カルチャーセンター
鹿児島市下荒田
3 丁目 16 番 19 号
TEL 099-257-4333
FAX 099-250-0321
Eメール mncc@mncc.jp

ホームステイ英会話 ～入門編～

- May I have your name?
お名前を伺ってもよろしいですか?
- Where are you from?
どこから来られたのですか?
- How many children do you have?
子どもは何人いますか?
- What are your hobbies?
趣味は何ですか?
- What is/was your occupation?
ご職業は何ですか?